

くじしうべちよう
久慈市宇部町

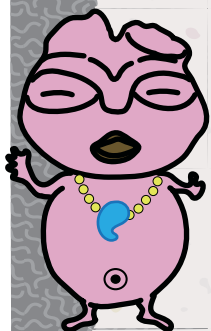
きたのこし

北ノ越遺跡・宇部館跡

うべだてあと

現地説明会資料

平成 26 年 9 月 13 日



調査期間：平成 26 年 5 月 7 日～ 9 月下旬

調査面積：北ノ越遺跡 7550m²

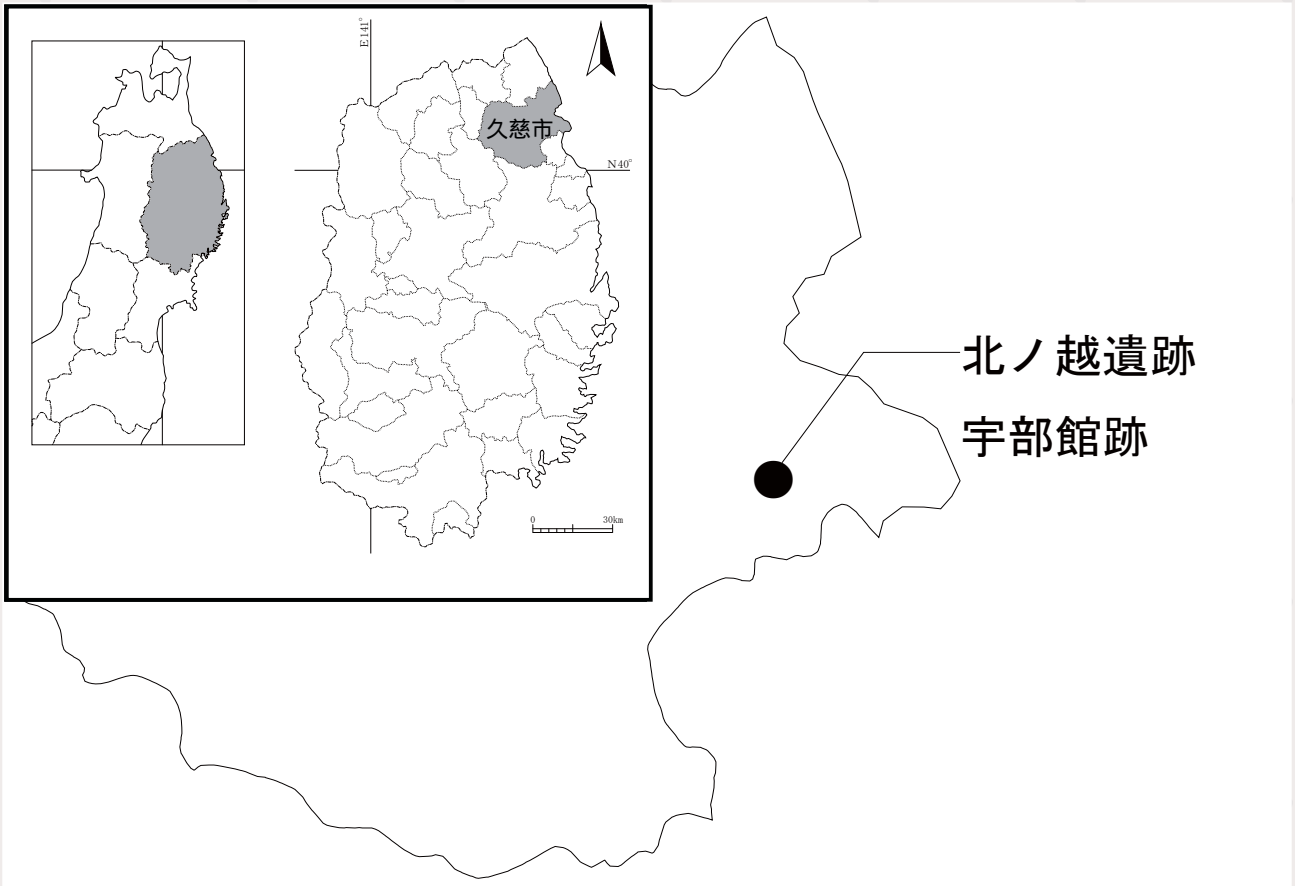
宇部館跡 1950m²

所在地：久慈市宇部町第 3 地割

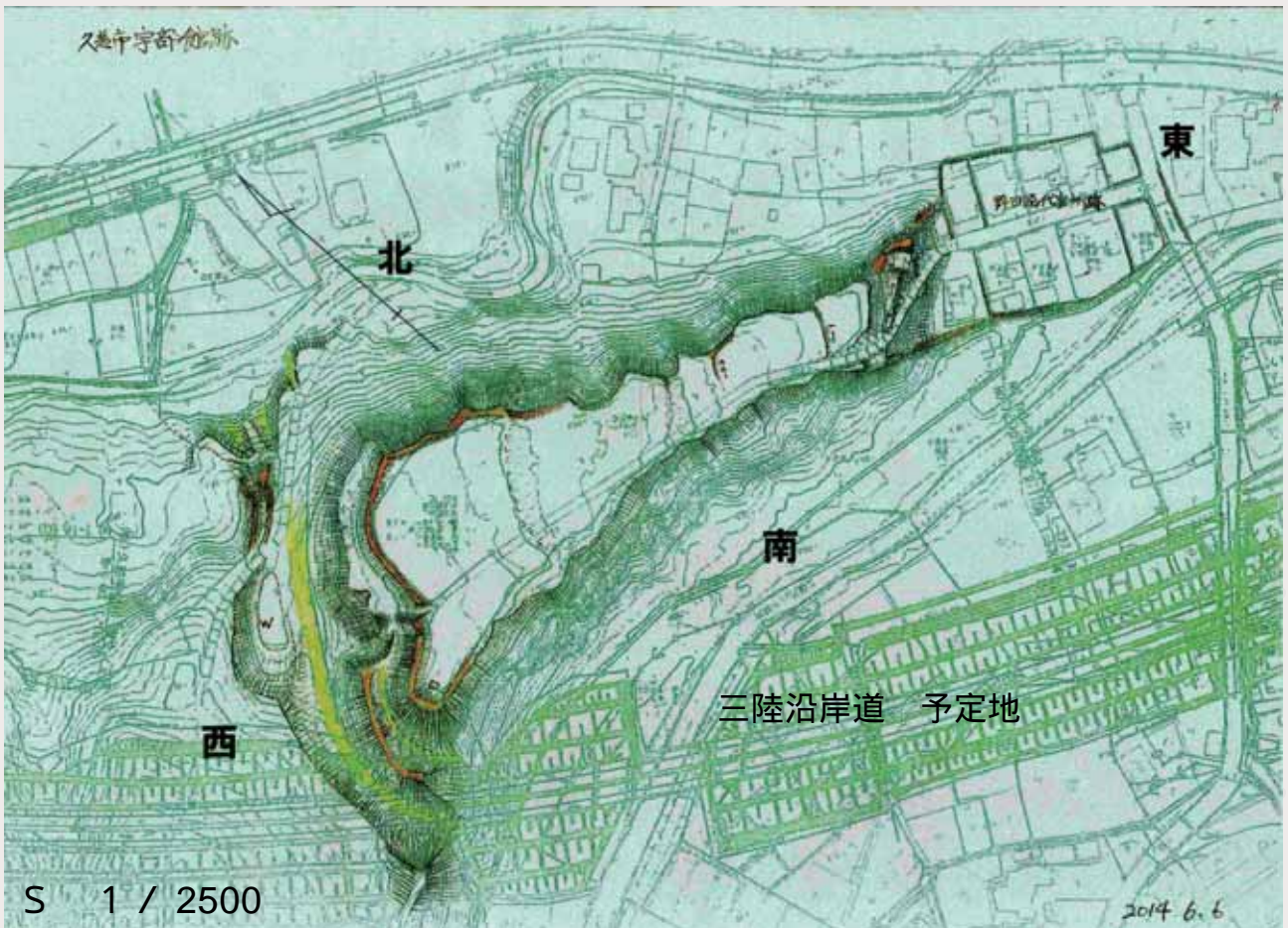
事業名：三陸沿岸道路

委託者：国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所





北ノ越遺跡・宇部館跡の位置



宇部館跡 縄張図

・室野秀文氏 作成原図に、
方位・スケールを加筆。

調査概要

主な遺構

北ノ越遺跡：縄文時代竪穴住居 1 棟、平安時代竪穴住居 1 棟、中世竪穴建物 5 棟
中世掘立柱建物跡 2 軒、縄文時代陥し穴 16 基、中世火葬墓 4 基、
土坑 2、柱穴 104 個

宇部館跡：土塁 2 ヲ所 堀 2 条、切岸 2 ヲ所

主な出土遺物

北ノ越遺跡：縄文土器、古代の土師器、中世の青磁碗片、焼骨片、
古銭（宋銭、永楽通宝、寛永通宝）鍛冶滓

宇部館跡：縄文土器、^{るっぼ}埴塼、古銭（永楽通宝、寛永通宝）

調査成果

- ①縄文時代に狩場として利用されたことが判明した。
- ②平安時代に僅かながら居住者が居たと判明した。
- ③中世のなかでも16世紀代の遺物が主体であり、それを遡る遺構・遺物については今回の調査区では確認できていない。
- ④寛永通宝が僅かに出土していることから、今回の調査範囲において、江戸時代にも若干の土地利用がされていたが、野田通代官所との関係性は不明である。
- ⑤史実では、16世紀前半に野田氏が宇部氏を支配下におき、領主として宇部館に居住する。野田氏は、16世紀後半に九戸政実の乱の勝利者側として近世を迎える。
今回の調査範囲では16世紀後半の普請技術が随所に確認された。したがって、16世紀に整備がすすめられた城館であると判明した。伝承にある12世紀末頃の遺物は出土していない。

宇部氏の由来

1. 宇部平治右衛門 1836『宇野人家録』

天保7(1836)年に、出版。著者自らが、真偽のほどは不明であるとし、誇張も多いだろうが、皆に楽しく読んでもらいたいとの思いから記したとの記載がある。現在、久慈市指定文化財に登録されている。

- ①「小松殿能御陰子太郎次郎とて、兄弟の者ども当浦長根の崎に漂着して、氏を海辺と

^{あらため}改しより、近郷近浦を開き添、七百石余りの郷村となれり。是なん海辺皆宇部なり。」

(大意)平重盛の隠し子の太郎と次郎の兄弟が、浦長根の崎に漂着して氏を海辺と改め、

近くの村や港を開き、七百石程の村とした。

②「宇部氏桓武平氏小松殿遠孫なり。・・・中略・・・上総^{かずさ}太郎、讃岐^{さぬき}次郎と名字を給。

本苗小松なり。右末流宇部大沢と両家に成類^{なる}。宇部能館主^のなり。享禄能古路^{のころ}より仕野^{つかえ}

田家ニ、其子孫^{はんも}繁茂して此宇部郷に栄住す。」

(大意) 宇部氏は、桓武平氏小松殿(平重盛)の子孫である。小松殿の隠し子の上総太郎、讃岐次郎の子孫は、宇部・大沢の両家になり、宇部館に居住した。享禄(1528～31年)の頃から野田家に仕え、その子孫が、この宇部村に住み繁栄している。

この記載によると、1528年以前、宇部館の当初の主は、宇部(海辺)氏・大沢氏で、1528年に一戸南部氏系の野田氏が宇部・野田地域を治めるようになると、彼らは野田氏に仕えるようになります。

宇部館関連の史実・伝承

『九戸郡誌』には、宇部館跡の別称である「八幡館址」の記載がある。また、「野月館」の別称もある。現在でも宇部館跡の背後に続く丘陵部は、野付山もしくは野月山の名称である。文禄・慶長年間(1592～1615年)は野田薩摩守則武の居城であったとの記載がある。なお、則武は最初、薩摩守政義と名乗っている。

また、戦国時代末の九戸政実の乱は、豊臣秀吉の奥羽仕置軍によって、天正19(1591)年8月25日に、豊臣軍の主力に加えて、南部信直・津軽為信ら奥羽北部の大名らによって九戸城が包囲され、9月4日に九戸氏らが降伏したことによって幕を閉じた。この騒乱の際、野田氏は豊臣方南部信直の配下であった為、勝者側として近世を迎える。岩手県中世城館跡分調査報告書によれば、野田氏を名乗るのは野田薩摩守則武である。その子、野田掃部助直親は、野田城(古館との説がある)にいたが、新しい野田城(新館との説がある)の普請の間、宇部館に居住し、野田城完成後に、これに移り、宇部館は出城となったと考えられている。

【参考文献】

岩手県教育委員会編 1986 『岩手県中世城館跡 分布調査報告書』

岩手県教育会九戸郡部会編 1936 『九戸郡誌』

宇部小学校創立百周年記念事業実行委員会第二部会編 1977 『宇部小学校百年誌』 宇部小学校

創立百周年記念事業実行委員会

野田村教育委員会編 1982 『天保七年 註釈宇野人家録』



中世の竪穴建物跡



平安時代の竪穴住居跡



中世の掘立柱建物跡



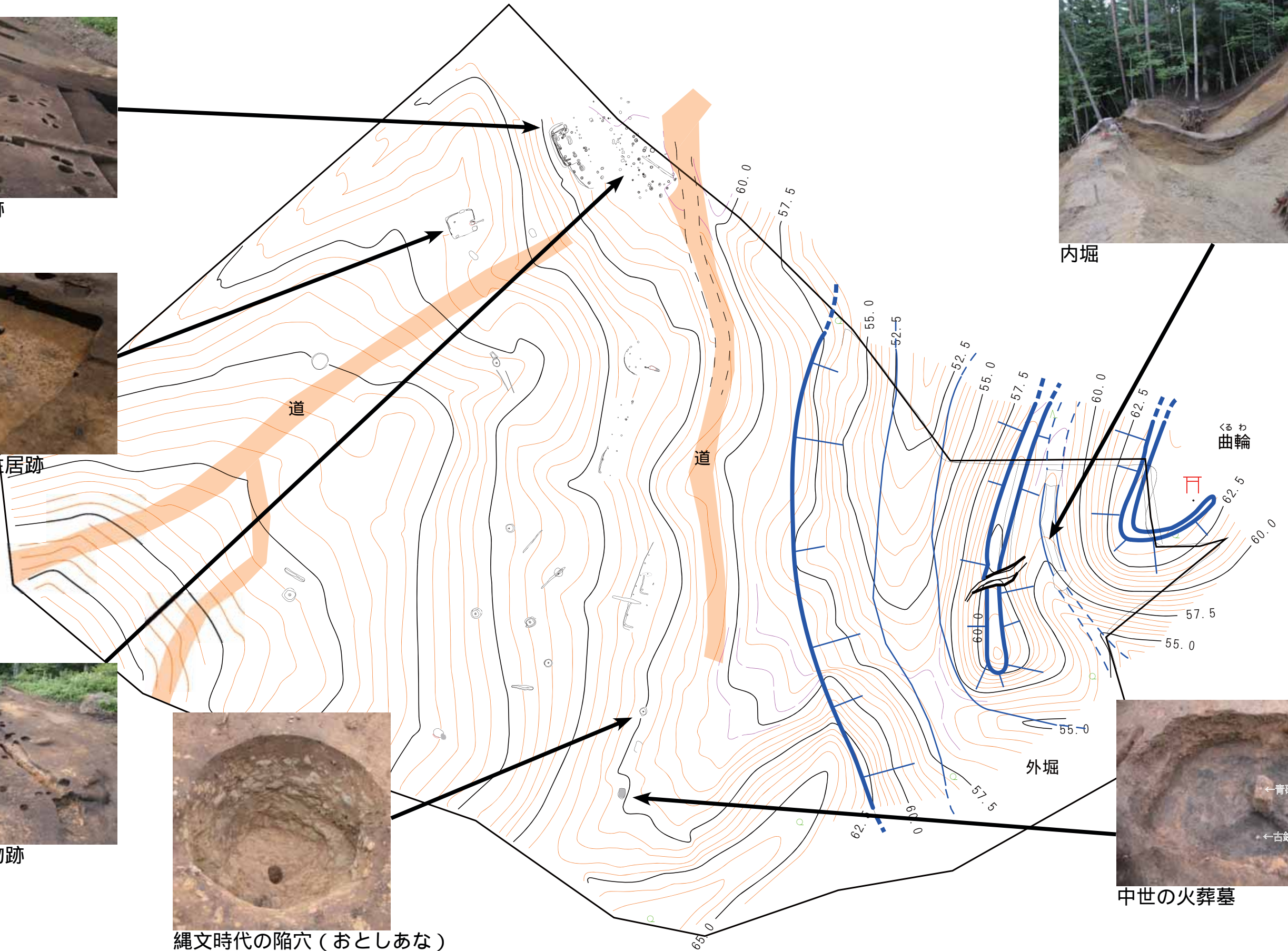
縄文時代の陥穴（おとしあな）



内堀



中世の火葬墓



遺構配置図

1:500

